

平成 31 年度 国語科

教科	国語科	科目	現代文 B	単位数	2 単位	年次	2 年次
使用教科書	「精選現代文 B」 (東京書籍)						
副教材等	完成日本文学史ノート (京都書房) / 漢字ボックス [反復ノート付き] (浜島書店) 国語便覧 (数研出版)						

1 担当者からのメッセージ (学習方法等)

・現代文 B は近代以降の文章の読解を中心とした授業です。1 年次の「国語総合 a」の続きと捉えて下さい。1 年生より抽象度の高い小説や評論などを学習することになりますが、読解の基本を押さえ、様々な文章を理解する力をつけてください。主題の理解、具体・抽象の読み分けなど、確かな力を身に付けられるようにしてください。読解力をもとに条件に合わせて表現する力も身に付けましょう。また、語彙力をつけるために、語句の意味調べや漢字の小テストなどを実施しますので、地道な努力をしましょう。

2 学習の到達目標

- ・文章の内容を文脈に沿って理解すること。
- ・文章の主題を理解し、自分の言葉で適切に説明すること。

3 学習評価 (評価基準と評価方法)

観 点	a : 関心・意欲・ 態度	b : 話す・聞く能 力	c : 書く能力	d: 読む能力	e : 知識・理解
観 点 の 趣 旨	授業に積極的に参加し、現代文の授業を自ら学ぶ意欲がある。	・自分の意見を言うことができる。 ・周りの人間の意見を聞くことができる。	・自分の意見を条件に合わせて書くことができる。	・本文に即して心情、筆者の主張や意見を論理的に理解できる。	言語文化及び言葉の特徴やきまりなどについての理解を深め、知識を身につけている。
評 価 方 法	・行動の観察 (学習活動への参加態度) ・提出物の点検 ・小テストの出来	・行動の観察 (授業中の態度や発言など)	・提出物の点検 ・定期考査	・提出物の点検 ・定期考査	・記述の確認 (提出物・小テストなど) ・定期考査
	上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に 5 段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期中間	随想	『桜との出会い』	○	○		○	○	a: 予習に取り組んだか b: 意見発表できたか d: 筆者の意図を正しく理解できたか e: 語句の意味調べ、漢字	小テスト プリント ・ノート 定期考査
	詩	『永訣の朝』		○	○		○	b: 意見発表できたか c: 文章の要約 e: 語句の意味調べ、漢字	小テスト プリント ノート 定期考査
1学期期末	小説	『山月記』		○	○	○	○	b: 意見発表できたか c: 大意把握できたか d: 作者の意図を正しく理解できたか e: 語句の意味調べ、漢字	小テスト プリント ノート 定期考査
2学期中間	評論	『脳の中の古い水路』	○	○	○	○	○	a: 予習に取り組んだか b: 意見発表できたか c: 文章の要約 d: 筆者の意図を正しく理解できたか e: 語句の意味調べ、漢字	小テスト プリント ノート 定期考査
	小説	『バブーシュカ』		○	○	○	○	b: 意見発表できたか c: 大意把握できたか d: 作者の意図を正しく理解できたか e: 語句の意味調べ、漢字	小テスト プリント ノート 定期考査
2学期期末	詩	『小景異情』		○	○		○	b: 意見発表できたか c: 文章の要約 e: 語句の意味調べ、漢字	小テスト プリント ノート 定期考査
	評論	『「である」ことと「する」こと』	○	○	○	○	○	a: 予習に取り組んだか b: 意見発表できたか c: 文章の要約 d: 筆者の意図を正しく理解できたか e: 語句の意味調べ、漢字	小テスト プリント ノート 定期考査
学年末	小説	『こころ』		○	○	○	○	b: 意見発表できたか c: 大意把握できたか d: 作者の意図を正しく理解できたか e: 語句の意味調べ、漢字	小テスト プリント ノート 定期考査

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度

b: 話す・聞く能力

c: 書く能力

d:読む能力

e:知識・理解

※ 年間指導計画（例）作成上の留意点

- ・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。